



2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月20日
東

上場会社名 第一実業株式会社 上場取引所
 コード番号 8059 URL <https://www.djk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宇野 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理本部長代理(兼)経理部長 (氏名) 岡田 秀樹 (TEL) 03-6370-8697
 定時株主総会開催予定日 2020年6月24日 配当支払開始予定日 2020年6月25日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|---------|-------|-------|------|-------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期 | 161,476 | △0.3 | 6,998 | △7.6 | 7,426 | △8.0 | 4,876 | 9.4 |
| 2019年3月期 | 161,891 | △12.8 | 7,573 | 18.4 | 8,073 | 18.4 | 4,457 | △5.8 |

(注) 包括利益 2020年3月期 3,890百万円(3.5%) 2019年3月期 3,759百万円(△30.3%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 売上高 営業利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|--------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2020年3月期 | 456.38 | 454.43 | 10.4 | 6.6 | 4.3 |
| 2019年3月期 | 418.31 | 415.87 | 10.1 | 7.5 | 4.7 |

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 139百万円 2019年3月期 153百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期 | 111,486 | 48,446 | 43.4 | 4,521.29 |
| 2019年3月期 | 112,561 | 45,710 | 40.5 | 4,274.47 |

(参考) 自己資本 2020年3月期 48,345百万円 2019年3月期 45,545百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2020年3月期 | 5,006 | △910 | △1,625 | 23,137 |
| 2019年3月期 | 6,072 | △924 | △1,902 | 20,867 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|--------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2019年3月期 | — | 60.00 | — | 50.00 | 110.00 | 1,172 | 26.3 | 2.6 |
| 2020年3月期 | — | 60.00 | — | 70.00 | 130.00 | 1,390 | 28.5 | 3.0 |
| 2021年3月期(予想) | — | 40.00 | — | — | — | — | — | — |

※2019年3月期の第2四半期末配当金には創立70周年記念配当15円00銭を含んでおります。

※2021年3月期の期末の配当予想につきましては、未定としております。今後、配当予想の開示が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 67,000 | △15.4 | 1,600 | △55.5 | 1,800 | △52.0 | 1,300 | △50.4 | 121.58 |
| 通期 | — | — | — | — | — | — | — | — | — |

※2021年3月期の通期業績予想につきましては、現段階で合理的な算出を行うことが困難なことから未定としております。今後、通期業績予想の策定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2020年3月期 | 11,086,400株 | 2019年3月期 | 11,086,400株 |
| ② 期末自己株式数 | 2020年3月期 | 393,570株 | 2019年3月期 | 431,154株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2020年3月期 | 10,684,749株 | 2019年3月期 | 10,655,916株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|----------------|-------|-----------------------|------|-------|-----|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期 | 135,899 | 0.9 | 4,782 | 3.3 | 5,219 | 4.2 | 3,352 | 34.6 |
| 2019年3月期 | 134,647 | △15.4 | 4,630 | 10.4 | 5,011 | 8.4 | 2,489 | △16.2 |
| | 1株当たり 当期純利益 | | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | | | | | |
| | 円 銭 | | 円 銭 | | | | | |
| 2020年3月期 | 313.77 | | 312.43 | | | | | |
| 2019年3月期 | 233.66 | | 232.30 | | | | | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|----------|--------|---|--------|---|--------|---|----------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 2020年3月期 | 90,514 | | 35,265 | | 38.9 | | 3,290.71 | |
| 2019年3月期 | 91,755 | | 33,721 | | 36.6 | | 3,151.21 | |

(参考) 自己資本 2020年3月期 35,186百万円 2019年3月期 33,576百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 | |
|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|--|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | |
| 第2四半期(累計) | 58,000 | △14.1 | 1,400 | △48.0 | 1,000 | △47.2 | 93.52 | |
| 通期 | — | — | — | — | — | — | — | |

※2021年3月期の通期業績予想につきましては、現段階で合理的な算定を行うことが困難なことから未定としております。今後、通期業績予想の策定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

当社は、決算説明を動画にて行うこととし、当社ホームページでの公開を予定しております。また、決算説明資料も動画公開後、速やかに当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 4 |
| (5) 継続企業の前提に関する重要事象等 | 4 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 4 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 5 |
| (1) 連結貸借対照表 | 5 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 7 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 10 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 12 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 14 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 14 |
| (連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) | 14 |
| (表示方法の変更) | 18 |
| (連結貸借対照表関係) | 19 |
| (連結損益計算書関係) | 20 |
| (連結株主資本等変動計算書関係) | 21 |
| (連結キャッシュ・フロー計算書関係) | 23 |
| (セグメント情報等) | 23 |
| (1株当たり情報) | 25 |
| (重要な後発事象) | 25 |
| 4. 個別財務諸表 | 26 |
| (1) 貸借対照表 | 26 |
| (2) 損益計算書 | 29 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 31 |
| 5. その他 | 33 |
| (1) 生産、受注及び販売の状況 | 33 |
| (2) 役員の変動 | 34 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府の経済対策や金融政策の効果により企業業績や雇用・所得環境等に引き続き改善の傾向が見られ、第3四半期までは緩やかな回復基調となりました。しかしながら、一部の国・地域における地政学的リスクの顕在化、中国や新興国経済の成長鈍化、米国の保護主義の影響による世界経済の減速懸念に加え、第4四半期での新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大や原油価格の下落など、不安定な国際情勢を背景に依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような状況の中で、中期経営計画の初年度において産業機械事業とエレクトロニクス事業から分離独立した新セグメント「自動車事業」を発足し、また、5G通信システムや自動車業界におけるCASE投資拡大などの需要を取り込み、第4四半期はじめまで業績はおおむね順調に推移しました。新型コロナウイルス感染症の影響により受注の減速が出始めたもののその影響は顕著ではなく、当連結会計年度の売上高は、前連結会計年度と比べて4億15百万円減少の1,614億76百万円（前期比0.3%減）とほぼ横ばいとなりました。

利益面では、営業利益は5億75百万円減少の69億98百万円（前期比7.6%減）、経常利益は6億46百万円減少の74億26百万円（前期比8.0%減）となりましたが、前連結会計年度に計上した製造販売権の減損損失等の特別損失が少なく、親会社株主に帰属する当期純利益は4億18百万円増加の48億76百万円（前期比9.4%増）となり、過去最高益を更新しました。

報告セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

プラント・エネルギー事業

海外向け大型肥料プラント用設備等の売上計上があり、また、リチウムイオン電池製造設備等の販売が好調であったため、売上高は71億33百万円増加の428億35百万円（前期比20.0%増）、セグメント利益（営業利益）は3億59百万円増加の11億12百万円（前期比47.7%増）となりました。

産業機械事業

プラスチック製品・食品関連業界向けの成形機及び周辺機器、自動加工機等の売上が減少したため、売上高は70億9百万円減少の248億6百万円（前期比22.0%減）、セグメント利益（営業利益）は7億83百万円減少の4億54百万円（前期比63.3%減）となりました。

エレクトロニクス事業

IT及びデジタル関連機器製造会社向けの電子部品製造関連設備等の販売が減少したため、売上高は77億14百万円減少の408億75百万円（前期比15.9%減）、セグメント利益（営業利益）は4億74百万円減少の22億28百万円（前期比17.5%減）となりました。

自動車事業

自動車関連業界向けの自動組立ライン、塗装ライン、車載電子部品製造関連設備等の販売が増加したため、売上高は41億34百万円増加の357億46百万円（前年同期比13.1%増）となりましたが、セグメント利益（営業利益）は1百万円減少の14億91百万円（前年同期比0.1%減）となりました。

ファーマ事業

錠剤外観検査装置やパッケージング用機器・装置等の売上が増加したため、売上高は4億80百万円増加の102億94百万円（前期比4.9%増）、セグメント利益（営業利益）は1億73百万円増加の11億28百万円（前期比18.2%増）となりました。

航空事業

航空機地上支援機材及び空港施設関連機器等の売上が増加したため、売上高は25億12百万円増加の67億75百万円（前期比58.9%増）、セグメント利益（営業利益）は2億45百万円増加の5億34百万円（前期比85.0%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、10億74百万円減少の1,114億86百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加があったものの、債権回収に伴う受取手形及び売掛金の減少があったことによるものであります。

負債合計は、38億11百万円減少の630億40百万円となりました。これは主に、前受金の増加があったものの、債務支払いに伴う支払手形及び買掛金の減少があったことによるものであります。

純資産合計は、27億36百万円増加の484億46百万円となりました。これは主に、配当金の支払いがあったものの、親会社株主に帰属する当期純利益48億76百万円の計上があったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(単位：百万円)

| | 2019年3月期 | 2020年3月期 | 増 減 |
|------------------|----------|----------|--------|
| 現金及び現金同等物期首残高 | 17,826 | 20,867 | 3,040 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 6,072 | 5,006 | △1,065 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △924 | △910 | 13 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,902 | △1,625 | 276 |
| 換算差額 | △205 | △199 | 5 |
| 現金及び現金同等物の増減額 | 3,040 | 2,270 | △769 |
| 現金及び現金同等物期末残高 | 20,867 | 23,137 | 2,270 |

当連結会計年度における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて22億70百万円増加し、231億37百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動におけるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、営業活動によるキャッシュ・フローは、50億6百万円の増加（前期比10億65百万円減）となりました。これは主に、仕入債務の減少があったものの、税金等調整前当期純利益の計上があったことによるものであります。

投資活動におけるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、投資活動によるキャッシュ・フローは、9億10百万円の減少（前期比13百万円増）となりました。これは主に、投資有価証券の売却収入があったものの、投資有価証券の取得支出や無形固定資産の取得支出があったことによるものであります。

財務活動におけるキャッシュ・フロー

当連結会計年度において、財務活動によるキャッシュ・フローは、16億25百万円の減少（前期比2億76百万円増）となりました。これは主に、借入金の返済や配当金の支払いがあったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

| | 2016年3月期 | 2017年3月期 | 2018年3月期 | 2019年3月期 | 2020年3月期 |
|-----------------------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 自己資本比率 (%) | 37.9 | 33.2 | 42.1 | 40.5 | 43.4 |
| 時価ベースの自己資本比率 (%) | 27.9 | 31.8 | 32.1 | 30.2 | 33.0 |
| キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年) | 1.8 | 2.1 | 15.8 | 1.3 | 1.6 |
| インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍) | 69.8 | 81.0 | 9.6 | 174.8 | 88.0 |

注 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

- ※ 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。
- ※ 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。
- ※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しておりますが、2016年3月期以降は、表示方法の変更により「売上割引」を控除した数値となっております。
- ※ 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を2019年3月期の期首から適用しており、2018年3月期に係るキャッシュ・フロー関連指標の推移については、当該会計基準等を遡って適用した後の指標となっております。

(4) 今後の見通し

今後のわが国経済の見通しにつきましては、政府の経済対策は期待できるものの、一部の国・地域における地政学的リスクの顕在化、原油価格の下落、米国の保護主義の影響による世界経済の減速懸念に加え、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により極めて厳しい状況が続くと見込まれ、長期化すれば企業収益や設備投資などへの悪影響が懸念され、当社グループを取り巻く経営環境は不透明かつ厳しい状況が続くことが予想されます。

このような情勢の中で、2021年3月期の通期業績予想につきましては、現段階で合理的な算定を行うことが困難なことから未定としております。今後、通期業績予想の策定が可能となった段階で、速やかに開示いたします。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面の間は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、今後の国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|-----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 21,839 | 24,015 |
| 受取手形及び売掛金 | 43,327 | 39,255 |
| 電子記録債権 | 2,656 | 3,489 |
| 商品及び製品 | 11,991 | 11,180 |
| 仕掛品 | 1,108 | 1,361 |
| 原材料及び貯蔵品 | 454 | 534 |
| 前渡金 | 11,016 | 12,159 |
| その他 | 5,628 | 5,142 |
| 貸倒引当金 | △202 | △104 |
| 流動資産合計 | 97,818 | 97,033 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 1,722 | 2,195 |
| 減価償却累計額 | △864 | △1,065 |
| 建物(純額) | 857 | 1,129 |
| 機械装置及び運搬具 | 471 | 598 |
| 減価償却累計額 | △274 | △354 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 196 | 243 |
| 工具、器具及び備品 | 1,297 | 1,298 |
| 減価償却累計額 | △829 | △864 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 467 | 433 |
| 土地 | 527 | 527 |
| E S C O事業資産 | 132 | 132 |
| 減価償却累計額 | △97 | △104 |
| E S C O事業資産(純額) | 35 | 27 |
| 太陽光発電事業資産 | 763 | 763 |
| 減価償却累計額 | △214 | △252 |
| 太陽光発電事業資産(純額) | 549 | 511 |
| 賃貸用資産 | 612 | 921 |
| 減価償却累計額 | △202 | △318 |
| 賃貸用資産(純額) | 409 | 603 |
| 建設仮勘定 | 37 | 83 |
| 有形固定資産合計 | 3,080 | 3,560 |
| 無形固定資産 | | |
| 製造販売権 | 113 | 91 |
| ソフトウェア | 368 | 257 |
| ソフトウェア仮勘定 | 10 | 323 |
| その他 | 22 | 21 |
| 無形固定資産合計 | 515 | 693 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 8,395 | 7,605 |
| 長期貸付金 | 9 | 6 |
| 退職給付に係る資産 | 1,159 | 1,130 |
| 繰延税金資産 | 464 | 435 |
| その他 | 1,259 | 1,229 |
| 貸倒引当金 | △143 | △208 |
| 投資その他の資産合計 | 11,145 | 10,198 |
| 固定資産合計 | 14,742 | 14,453 |
| 資産合計 | 112,561 | 111,486 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 40,395 | 34,057 |
| 短期借入金 | 6,833 | 7,032 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 453 | 395 |
| 未払法人税等 | 1,215 | 1,289 |
| 前受金 | 13,242 | 15,941 |
| 賞与引当金 | 807 | 974 |
| 役員賞与引当金 | 154 | 140 |
| 受注損失引当金 | 13 | 28 |
| アフターサービス引当金 | 492 | 667 |
| その他 | 1,713 | 1,499 |
| 流動負債合計 | 65,321 | 62,025 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 470 | 75 |
| 繰延税金負債 | 411 | 141 |
| 役員退職慰労引当金 | 19 | 26 |
| 退職給付に係る負債 | 340 | 376 |
| その他 | 286 | 395 |
| 固定負債合計 | 1,529 | 1,014 |
| 負債合計 | 66,851 | 63,040 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,105 | 5,105 |
| 資本剰余金 | 3,786 | 3,788 |
| 利益剰余金 | 35,369 | 39,071 |
| 自己株式 | △974 | △890 |
| 株主資本合計 | 43,286 | 47,074 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,961 | 1,316 |
| 繰延ヘッジ損益 | △77 | △85 |
| 為替換算調整勘定 | 276 | △61 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 98 | 101 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,258 | 1,270 |
| 新株予約権 | 144 | 78 |
| 非支配株主持分 | 20 | 22 |
| 純資産合計 | 45,710 | 48,446 |
| 負債純資産合計 | 112,561 | 111,486 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 161,891 | 161,476 |
| 売上原価 | 137,622 | 137,537 |
| 売上総利益 | 24,269 | 23,938 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬及び給料手当 | 6,203 | 6,345 |
| 賞与 | 1,618 | 1,475 |
| 賞与引当金繰入額 | 643 | 810 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 154 | 140 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 4 | 7 |
| 退職給付費用 | 374 | 401 |
| 福利厚生費 | 1,333 | 1,342 |
| 旅費 | 1,154 | 1,122 |
| 通信費 | 197 | 196 |
| 賃借料 | 1,371 | 1,243 |
| 交際費 | 353 | 321 |
| 事業税及び事業所税額 | 193 | 201 |
| 減価償却費 | 401 | 597 |
| 自動車費 | 336 | 309 |
| その他 | 2,354 | 2,424 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 16,695 | 16,940 |
| 営業利益 | 7,573 | 6,998 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 81 | 97 |
| 受取配当金 | 189 | 217 |
| 仕入割引 | 242 | 183 |
| 持分法による投資利益 | 153 | 139 |
| 補助金収入 | 122 | 86 |
| その他 | 106 | 104 |
| 営業外収益合計 | 895 | 828 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 33 | 56 |
| 売上割引 | 6 | 2 |
| 支払手数料 | 86 | 88 |
| コミットメントフィー | 10 | 8 |
| 為替差損 | 135 | 144 |
| 和解金 | 45 | — |
| 事故関連損失 | — | 52 |
| その他 | 76 | 46 |
| 営業外費用合計 | 395 | 400 |
| 経常利益 | 8,073 | 7,426 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 0 | 72 |
| その他 | 39 | 11 |
| 特別利益合計 | 39 | 84 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 900 | — |
| 投資有価証券売却損 | — | 39 |
| 投資有価証券評価損 | 465 | 258 |
| その他 | 8 | 23 |
| 特別損失合計 | 1,374 | 321 |
| 税金等調整前当期純利益 | 6,738 | 7,189 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 2,243 | 2,308 |
| 法人税等調整額 | 30 | 1 |
| 法人税等合計 | 2,274 | 2,309 |
| 当期純利益 | 4,463 | 4,879 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 6 | 3 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 4,457 | 4,876 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 4,463 | 4,879 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △461 | △644 |
| 繰延ヘッジ損益 | △92 | △8 |
| 為替換算調整勘定 | △186 | △339 |
| 退職給付に係る調整額 | 36 | 2 |
| その他の包括利益合計 | △704 | △989 |
| 包括利益 | 3,759 | 3,890 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 3,752 | 3,888 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 7 | 2 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 5,105 | 3,786 | 32,190 | △968 | 40,113 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,278 | | △1,278 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 4,457 | | 4,457 |
| 自己株式の取得 | | | | △5 | △5 |
| 自己株式の処分 | | | 0 | 0 | 0 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 3,178 | △5 | 3,173 |
| 当期末残高 | 5,105 | 3,786 | 35,369 | △974 | 43,286 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 新株予約権 | 非支配株主 持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|-------------|--------------|----------------------|-----------------------|-------|-------------|--------|
| | その他有価証 券評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 為替換算 調整勘定 | 退職給付 に係る 調整累計額 | その他の 包括利益 累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 2,422 | 15 | 464 | 61 | 2,964 | 104 | 13 | 43,194 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | △1,278 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | | | | 4,457 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | △5 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | | 0 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △461 | △92 | △187 | 36 | △705 | 40 | 7 | △657 |
| 当期変動額合計 | △461 | △92 | △187 | 36 | △705 | 40 | 7 | 2,515 |
| 当期末残高 | 1,961 | △77 | 276 | 98 | 2,258 | 144 | 20 | 45,710 |

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|-------------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 5,105 | 3,786 | 35,369 | △974 | 43,286 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △1,174 | | △1,174 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | 4,876 | | 4,876 |
| 自己株式の取得 | | | | △3 | △3 |
| 自己株式の処分 | | 2 | | 87 | 89 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | 2 | 3,701 | 83 | 3,787 |
| 当期末残高 | 5,105 | 3,788 | 39,071 | △890 | 47,074 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | | 新株予約権 | 非支配株主 持分 | 純資産合計 |
|-------------------------|------------------|-------------|--------------|----------------------|-----------------------|-------|-------------|--------|
| | その他有価証 券評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 為替換算 調整勘定 | 退職給付 に係る 調整累計額 | その他の 包括利益 累計額合計 | | | |
| 当期首残高 | 1,961 | △77 | 276 | 98 | 2,258 | 144 | 20 | 45,710 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | △1,174 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | | | | | | | 4,876 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | △3 |
| 自己株式の処分 | | | | | | | | 89 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | △644 | △8 | △338 | 2 | △988 | △65 | 2 | △1,051 |
| 当期変動額合計 | △644 | △8 | △338 | 2 | △988 | △65 | 2 | 2,736 |
| 当期末残高 | 1,316 | △85 | △61 | 101 | 1,270 | 78 | 22 | 48,446 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 6,738 | 7,189 |
| 減価償却費 | 774 | 890 |
| 減損損失 | 900 | — |
| 株式報酬費用 | 40 | 23 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | △37 | △33 |
| 賞与引当金の増減額 (△は減少) | △210 | 168 |
| 役員賞与引当金の増減額 (△は減少) | △9 | △14 |
| 受注損失引当金の増減額 (△は減少) | △12 | 15 |
| アフターサービス引当金の増減額 (△は減少) | 198 | 174 |
| 役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少) | 3 | 6 |
| 退職給付に係る資産の増減額 (△は増加) | △23 | 28 |
| 退職給付に係る負債の増減額 (△は減少) | 20 | 35 |
| 受取利息及び受取配当金 | △270 | △314 |
| 支払利息 | 33 | 56 |
| 為替差損益 (△は益) | 6 | △40 |
| 持分法による投資損益 (△は益) | △153 | △139 |
| 固定資産除売却損益 (△は益) | △27 | 17 |
| 関係会社株式売却損益 (△は益) | △3 | — |
| 投資有価証券売却損益 (△は益) | △0 | △33 |
| 投資有価証券評価損 | 465 | 258 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | △3,848 | 3,037 |
| 前渡金の増減額 (△は増加) | △3,574 | △1,237 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | △158 | 520 |
| その他の流動資産の増減額 (△は増加) | △1,435 | 511 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | 5,445 | △6,265 |
| 前受金の増減額 (△は減少) | 2,907 | 2,818 |
| その他の流動負債の増減額 (△は減少) | △12 | △413 |
| 賃貸資産の取得による支出 | △91 | △372 |
| その他 | 199 | 97 |
| 小計 | 7,865 | 6,985 |
| 利息及び配当金の受取額 | 282 | 339 |
| 利息の支払額 | △34 | △56 |
| 法人税等の支払額 | △2,041 | △2,261 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 6,072 | 5,006 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|----------------------|--|--|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の純増減額 (△は増加) | △401 | 53 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △205 | △387 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 49 | 13 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △90 | △405 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △248 | △447 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 9 | 233 |
| 貸付けによる支出 | — | △2 |
| 貸付金の回収による収入 | 4 | 5 |
| 差入保証金の差入による支出 | △68 | △18 |
| その他 | 28 | 45 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △924 | △910 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △141 | 200 |
| 長期借入金の返済による支出 | △463 | △453 |
| ファイナンス・リース債務の返済による支出 | △14 | △195 |
| 自己株式の取得による支出 | △5 | △3 |
| 配当金の支払額 | △1,277 | △1,173 |
| その他 | 0 | 0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △1,902 | △1,625 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △205 | △199 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 3,040 | 2,270 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 17,826 | 20,867 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 20,867 | 23,137 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 17社

主要な連結子会社の名称

(株)第一メカテック、第一実業ビスウィル(株)、第一実業ソーラーソリューション(株)、
DAIICHI JITSUGYO (AMERICA), INC.、DJK GLOBAL MEXICO, S. A. DE C. V.、
DJK EUROPE GMBH、上海一実貿易有限公司、第一実業(香港)有限公司、
第一実業(広州)貿易有限公司、DAIICHI JITSUGYO ASIA PTE. LTD.、
DAIICHI JITSUGYO (THAILAND) CO., LTD.、DAIICHI PROJECT SERVICE CO., LTD.、
DAI-ICHI JITSUGYO (MALAYSIA) SDN. BHD.、DAIICHI JITSUGYO (PHILIPPINES), INC.、
PT. DJK INDONESIA、DAIICHI JITSUGYO (VIETNAM) CO., LTD.、
DAIICHI JITSUGYO INDIA PVT. LTD.

(2) 主要な非連結子会社の名称

(株)フロー・ダイナミックス、ディー・ジェー・ケー興産(株)、第一エンジニアリング(株)、一實股
份有限公司、DC ENERGY GMBH

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社はいずれも小規模会社であり、各社の総資産、売上高、当期純損益及び利益剰余
金等の各合計は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしておりませんので連結の範囲に含
めておりません。

2 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した関連会社の数及び名称

関連会社 1社

(株)浅野研究所

(2) 持分法を適用しない非連結子会社又は関連会社のうち主要な会社等の名称

非連結子会社

(株)フロー・ダイナミックス、ディー・ジェー・ケー興産(株)、第一エンジニアリング(株)、一實股
份有限公司、DC ENERGY GMBH

関連会社

第一スルザー(株)

(持分法を適用しない理由)

持分法非適用会社はいずれも小規模会社であり、親会社株主に帰属する当期純利益及び連結利
益剰余金等に重要な影響を及ぼしておりませんので持分法を適用しておりません。

3 連結子会社の事業年度等に関する事項

DJK GLOBAL MEXICO, S. A. DE C. V.、上海一実貿易有限公司及び第一実業(広州)貿易有限公司の決
算日は12月31日であります。連結財務諸表を作成するにあたっては、同日現在の財務諸表を使用し、
連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

イ. 満期保有目的の債券

償却原価法を採用しております。

ロ. その他有価証券

時価のあるもの

連結決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。

時価のないもの

移動平均法による原価法を採用しております。

② デリバティブ取引

時価法を採用しております。

③ たな卸資産

主として先入先出法による原価法（連結貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）を採用しております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

イ. 建物、機械装置及び運搬具、工具、器具及び備品

当社及び国内連結子会社は主として定率法を採用し、在外連結子会社は主として定額法を採用しております。なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

| | |
|-----------|-------|
| 建物 | 3～50年 |
| 機械装置及び運搬具 | 2～17年 |
| 工具、器具及び備品 | 2～25年 |

なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産については、リース期間を耐用年数とし、リース期間満了時の処分見積価額を残存価額とする定額法を採用しております。

ロ. E S C O事業資産

E S C O事業資産は、当社が行うE S C O事業（コジェネレーション事業）用の資産で、顧客との契約期間（15年）に基づく定額法を採用しております。

ハ. 太陽光発電事業資産

太陽光発電事業資産は、当社が行う太陽光発電事業用の資産で、太陽光発電予定年数（20年）に基づく定額法を採用しております。

ニ. 賃貸用資産

主に賃貸契約に基づく賃貸期間を償却年数とし、賃貸期間満了時の処分見積価額を残存価額とする定額法を採用しております。

② 無形固定資産

イ. 製造販売権

製造販売権は、バイナリー発電装置の国内独占的製造権・販売権等で、利用可能期間（10年）に基づく定額法を採用しております。

ロ. ソフトウエア

定額法を採用しております。なお、ソフトウェアの主な耐用年数は3～8年であります。

(3) 重要な引当金の計上基準

① 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、当連結会計年度末における回収不能見込額を計上しております。

② 賞与引当金

従業員、執行役員及び使用人兼務役員（使用人分）に支給する賞与の支出に充てるため、当連結会計年度末における支給見込額に基づき計上しております。

③ 役員賞与引当金

取締役を支給する賞与の支出に充てるため、当連結会計年度末における支給見込額に基づき計上しております。

④ 役員退職慰労引当金

役員の退任時の退職慰労金の支出に備えるため、退職慰労金のうち内規に基づき算定された当連結会計年度末における要支給額を計上しております。

⑤ 受注損失引当金

受注契約に係る将来の損失に備えるため、当連結会計年度末において将来の損失が見込まれ、かつ、当該損失額を合理的に見積もることができるものについて、翌連結会計年度以降の損失見積額を計上しております。

⑥ アフターサービス引当金

商品のアフターサービスによる費用支出に備えるため、得意先との取決め等に基づく発生見込額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法

① 退職給付見込額の期間帰属方法

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

② 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（14年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しております。

過去勤務費用については、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（14年）による定額法により按分した額を費用処理しております。

(5) 収益及び費用の計上基準

ファイナンス・リース取引に係る収益の計上は、リース取引開始日に売上高と売上原価を計上する方法によっております。

(6) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。

なお、在外連結子会社の資産及び負債は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、収益及び費用は期中平均相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び非支配株主持分に含めて計上しております。

(7) 重要なヘッジ会計の方法

① ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。為替予約が付されている外貨建債権債務等で振当処理の要件を満たしているものについては、振当処理を行っております。

② ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段…為替予約

ヘッジ対象…外貨建債権債務及び外貨建予定取引

③ ヘッジ方針

ヘッジ対象に係る為替変動リスクを回避し、キャッシュ・フローを固定化することを目的として、社内規程に基づき一定の範囲内でリスクをヘッジしております。

④ ヘッジ有効性評価の方法

ヘッジ対象のキャッシュ・フロー変動の累計とヘッジ手段のキャッシュ・フロー変動の累計を半期ごとに比較し、両者の変動額等を基礎にして、ヘッジ有効性を評価しております。

ただし、振当処理によっている為替予約については、有効性の評価を省略することとしております。

(8) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

連結キャッシュ・フロー計算書における資金（現金及び現金同等物）は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(9) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(表示方法の変更)

(連結貸借対照表関係)

前連結会計年度において、「無形固定資産」の「その他」に含めておりました「ソフトウェア仮勘定」は、重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「無形固定資産」の「その他」に表示していた32百万円は、「ソフトウェア仮勘定」10百万円、「その他」22百万円として組み替えております。

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、「特別利益」の「その他」に含めておりました「投資有価証券売却益」は、重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「特別利益」の「その他」に表示していた0百万円は、「投資有価証券売却益」0百万円、「その他」39百万円として組み替えております。

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「特別利益」の「固定資産売却益」は、重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「特別利益」に表示していた「固定資産売却益」36百万円、「その他」0百万円は、「その他」39百万円として組み替えております。

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「特別損失」の「固定資産除却損」は、重要性が乏しくなったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「特別損失」に表示していた「固定資産除却損」7百万円、「その他」1百万円は、「その他」8百万円として組み替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前連結会計年度において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりました「投資有価証券売却損益」は、重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた199百万円は、「投資有価証券売却損益」△0百万円、「その他」199百万円として組み替えております。

また、前連結会計年度において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めておりました「ファイナンス・リース債務の返済による支出」は、重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた△14百万円は、「ファイナンス・リース債務の返済による支出」△14百万円、「その他」0百万円として組み替えております。

(連結貸借対照表関係)

1 担保資産

取引保証金等の代用として差入れられている資産は、次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|--------|-------------------------|-------------------------|
| 投資有価証券 | 9百万円 | 9百万円 |

2 非連結子会社及び関連会社項目

非連結子会社及び関連会社に対するものは、次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|------------|-------------------------|-------------------------|
| 投資有価証券(株式) | 1,780百万円 | 2,074百万円 |

3 E S C O事業資産

E S C O事業資産は、当社が行うE S C O事業(コジェネレーション事業)用の資産で、その内訳は次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|-----------|-------------------------|-------------------------|
| 建物 | 5百万円 | 5百万円 |
| 機械装置及び運搬具 | 127百万円 | 127百万円 |

4 太陽光発電事業資産

太陽光発電事業資産は、当社が行う太陽光発電事業用の資産で、その内訳は次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|-----------|-------------------------|-------------------------|
| 建物 | 19百万円 | 19百万円 |
| 機械装置及び運搬具 | 740百万円 | 740百万円 |
| 工具、器具及び備品 | 4百万円 | 4百万円 |

5 保証債務

下記の会社の金融機関からの借入金等に対して、次のとおり債務保証を行っております。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|-------------|-------------------------|-------------------------|
| 杭州大徳克塑料有限公司 | 14百万円 (RMB861千) | 一百万円 |

6 貸出コミットメント契約

当社は、運転資金の機動的かつ安定的な調達を行うため取引銀行5行と貸出コミットメント契約を締結しております。連結会計年度末における借入金未実行残高等は次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|--------------|-------------------------|-------------------------|
| 貸出コミットメントの総額 | 10,000百万円 | 10,000百万円 |
| 借入実行残高 | 6,000百万円 | 6,000百万円 |
| 差引額 | 4,000百万円 | 4,000百万円 |

(連結損益計算書関係)

減損損失

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しました。

| | |
|------|---------|
| 用途 | 事業用資産 |
| 場所 | 東京都千代田区 |
| 種類 | 製造販売権 |
| 減損損失 | 900百万円 |

(資産グルーピングの方法)

当社グループは、事業用資産については原則として独立して損益を管理している部門別に、当社グループが貸手となっているリース資産及び賃貸用資産については契約単位毎に、遊休資産については物件単位毎にグルーピングを実施しております。

(減損損失を認識するに至った経緯)

バイナリー発電装置の国内独占的製造権・販売権等については、外部環境等の変化に伴い、想定していた収益の達成に不確実性が高まってきたため、再度事業計画を見直した結果、計画値の達成にはさらに時間を要すると判断したことから、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上したものであります。

(回収可能性の算定方法等)

回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローを6.8%で割り引いて算定しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1 発行済株式の種類及び総数に関する事項

| 株式の種類 | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|------------|----|----|------------|
| 普通株式(株) | 11,086,400 | — | — | 11,086,400 |

2 自己株式の種類及び株式数に関する事項

| 株式の種類 | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|-----------|-------|----|----------|
| 普通株式(株) | 429,569 | 1,605 | 20 | 431,154 |

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の買取りによる増加

1,605株

減少数の主な内訳は、次のとおりであります。

単元未満株式の売渡しによる減少

20株

3 新株予約権等に関する事項

ストック・オプションとしての新株予約権

| 会社名 | 内訳 | 目的となる株式の種類 | 目的となる株式の数(株) | | | | 当連結会計年度末残高(百万円) |
|------|----------------|------------|--------------|----|----|----------|-----------------|
| | | | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 | |
| 提出会社 | 2011年9月発行新株予約権 | — | — | — | — | — | 10 |
| | 2013年9月発行新株予約権 | — | — | — | — | — | 23 |
| | 2015年9月発行新株予約権 | — | — | — | — | — | 46 |
| | 2017年9月発行新株予約権 | — | — | — | — | — | 63 |
| 合計 | | | — | — | — | — | 144 |

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額(百万円) | 1株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------------|-------------|------------|-------------|
| 2018年6月26日 定時株主総会 | 普通株式 | 639 | 60.00 | 2018年3月31日 | 2018年6月27日 |
| 2018年11月2日 取締役会 | 普通株式 | 639 | 60.00 | 2018年9月30日 | 2018年11月27日 |

注 2018年11月2日取締役会における1株当たり配当額には、創立70周年記念配当15円が含まれております。

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額(百万円) | 配当の原資 | 1株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------------|-------|-------------|------------|------------|
| 2019年6月25日 定時株主総会 | 普通株式 | 532 | 利益剰余金 | 50.00 | 2019年3月31日 | 2019年6月26日 |

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1 発行済株式の種類及び総数に関する事項

| 株式の種類 | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|------------|----|----|------------|
| 普通株式(株) | 11,086,400 | — | — | 11,086,400 |

2 自己株式の種類及び株式数に関する事項

| 株式の種類 | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | 当連結会計年度末 |
|---------|-----------|-------|--------|----------|
| 普通株式(株) | 431,154 | 1,136 | 38,720 | 393,570 |

(変動事由の概要)

増加数の主な内訳は、次のとおりであります。

| | |
|-----------------|--------|
| 単元未満株式の買取りによる増加 | 1,136株 |
|-----------------|--------|

減少数の主な内訳は、次のとおりであります。

| | |
|-----------------|------|
| 単元未満株式の売渡しによる減少 | 120株 |
|-----------------|------|

| | |
|---------------------|---------|
| ストック・オプション権利行使による減少 | 38,600株 |
|---------------------|---------|

3 新株予約権等に関する事項

ストック・オプションとしての新株予約権

| 会社名 | 内訳 | 目的となる株式の種類 | 目的となる株式の数(株) | | | 当連結会計年度末残高(百万円) |
|------|----------------|------------|--------------|----|----|-----------------|
| | | | 当連結会計年度期首 | 増加 | 減少 | |
| 提出会社 | 2011年9月発行新株予約権 | — | — | — | — | 1 |
| | 2013年9月発行新株予約権 | — | — | — | — | 9 |
| | 2015年9月発行新株予約権 | — | — | — | — | 15 |
| | 2017年9月発行新株予約権 | — | — | — | — | 34 |
| | 2019年9月発行新株予約権 | — | — | — | — | 16 |
| 合計 | | | — | — | — | 78 |

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額(百万円) | 1株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------------|-------------|------------|-------------|
| 2019年6月25日 定時株主総会 | 普通株式 | 532 | 50.00 | 2019年3月31日 | 2019年6月26日 |
| 2019年11月5日 取締役会 | 普通株式 | 641 | 60.00 | 2019年9月30日 | 2019年11月27日 |

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額(百万円) | 配当の原資 | 1株当たり配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------------|-------|-------------|------------|------------|
| 2020年6月24日 定時株主総会 | 普通株式 | 748 | 利益剰余金 | 70.00 | 2020年3月31日 | 2020年6月25日 |

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は、次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|----------------------------------|--|--|
| 現金及び預金勘定 預入期間が3か月を超える 定期預金 | 21,839百万円 △972百万円 | 24,015百万円 △877百万円 |
| 現金及び現金同等物 | 20,867百万円 | 23,137百万円 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、国内及び海外に商品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取扱う商品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は商品・サービスを基礎とした事業本部別のセグメントから構成されており、「プラント・エネルギー事業」、「産業機械事業」、「エレクトロニクス事業」、「自動車事業」、「ファーマ事業」及び「航空事業」の6つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する事業本部の主要な取扱商品

| | |
|--------------|--|
| プラント・エネルギー事業 | エネルギー開発生産、ガス石油精製、化学、エンジニアリング、建設、紙・パルプ関連の機械・器具・部品 |
| 産業機械事業 | プラスチック、ゴム、鉄鋼、食品関連の機械・器具・部品 |
| エレクトロニクス事業 | 電子、情報通信、電機、精密、光学、音響、楽器関連の機械・器具・部品 |
| 自動車事業 | 自動車関連の機械・器具・部品 |
| ファーマ事業 | 薬品、医薬品関連の機械・器具・部品 |
| 航空事業 | 航空、防災関連の機械・器具・部品 |

(3) 報告セグメントの変更等に関する事項

当連結会計年度より、新たに自動車事業を設立したことに伴い、事業セグメントの区分方法を見直し、報告セグメントを従来の「産業機械事業」「エレクトロニクス事業」から、「産業機械事業」「エレクトロニクス事業」「自動車事業」に変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースでの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 連結 財務諸表 計上額 (注3) |
|-----------------------|----------------------|------------|--------------------|--------|------------|-------|---------|-------------|---------|-------------|---------------------------|
| | プラント・ エネルギー 事業 | 産業機械 事業 | エレクトロ ニクス 事業 | 自動車事業 | ファーマ 事業 | 航空事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 35,701 | 31,815 | 48,590 | 31,612 | 9,814 | 4,262 | 161,797 | 94 | 161,891 | — | 161,891 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 676 | 911 | 1,279 | 680 | 87 | — | 3,634 | 27 | 3,662 | △3,662 | — |
| 計 | 36,378 | 32,727 | 49,869 | 32,292 | 9,902 | 4,262 | 165,432 | 122 | 165,554 | △3,662 | 161,891 |
| セグメント利益 | 753 | 1,238 | 2,702 | 1,492 | 955 | 288 | 7,431 | 3 | 7,435 | 138 | 7,573 |

注 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額138百万円には、セグメント間取引消去130百万円、たな卸資産の調整額30百万円及びその他の調整額△22百万円が含まれております。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | | その他 (注1) | 合計 | 調整額 (注2) | 連結 財務諸表 計上額 (注3) |
|-----------------------|----------------------|------------|--------------------|--------|------------|-------|---------|-------------|---------|-------------|---------------------------|
| | プラント・ エネルギー 事業 | 産業機械 事業 | エレクトロ ニクス 事業 | 自動車事業 | ファーマ 事業 | 航空事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 42,835 | 24,806 | 40,875 | 35,746 | 10,294 | 6,775 | 161,334 | 142 | 161,476 | — | 161,476 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 413 | 590 | 370 | 604 | 204 | — | 2,183 | 27 | 2,211 | △2,211 | — |
| 計 | 43,248 | 25,396 | 41,246 | 36,351 | 10,499 | 6,775 | 163,518 | 169 | 163,688 | △2,211 | 161,476 |
| セグメント利益又は 損失(△) | 1,112 | 454 | 2,228 | 1,491 | 1,128 | 534 | 6,950 | △21 | 6,928 | 69 | 6,998 |

注 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機械・器具の賃貸、保険代理業を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額69百万円には、セグメント間取引消去97百万円、たな卸資産の調整額△15百万円の及びその他の調整額△12百万円が含まれております。

3 セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-----------------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 4,274.47円 | 4,521.29円 |
| 1株当たり当期純利益 | 418.31円 | 456.38円 |
| 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 | 415.87円 | 454.43円 |

注 1 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) | 4,457 | 4,876 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円) | 4,457 | 4,876 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 10,655,916 | 10,684,749 |
| 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | | |
| 普通株式増加数(株) | 62,444 | 45,764 |
| (うち新株予約権(株)) | (62,444) | (45,764) |
| 希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含まれなかった潜在株式の概要 | | — |

2 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|------------------------------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部の合計額(百万円) | 45,710 | 48,446 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額(百万円) | 164 | 101 |
| (うち新株予約権(百万円)) | (144) | (78) |
| (うち非支配株主持分(百万円)) | (20) | (22) |
| 普通株式に係る期末の純資産額(百万円) | 45,545 | 48,345 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の 数(株) | 10,655,246 | 10,692,830 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 10,908 | 11,523 |
| 受取手形 | 3,678 | 3,106 |
| 電子記録債権 | 2,564 | 3,309 |
| 売掛金 | 35,285 | 33,012 |
| 商品及び製品 | 10,282 | 9,233 |
| 前渡金 | 8,169 | 10,119 |
| 前払費用 | 104 | 179 |
| 短期貸付金 | 300 | 300 |
| 未収入金 | 4,452 | 3,971 |
| その他 | 413 | 538 |
| 貸倒引当金 | △137 | △51 |
| 流動資産合計 | 76,022 | 75,243 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 1,328 | 1,360 |
| 減価償却累計額 | △744 | △796 |
| 建物(純額) | 584 | 564 |
| 機械装置及び運搬具 | 29 | 29 |
| 減価償却累計額 | △22 | △24 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 6 | 4 |
| 工具、器具及び備品 | 931 | 885 |
| 減価償却累計額 | △584 | △584 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 347 | 300 |
| 土地 | 527 | 527 |
| E S C O事業資産 | 132 | 132 |
| 減価償却累計額 | △97 | △104 |
| E S C O事業資産(純額) | 35 | 27 |
| 太陽光発電事業資産 | 763 | 763 |
| 減価償却累計額 | △214 | △252 |
| 太陽光発電事業資産(純額) | 549 | 511 |
| 賃貸用資産 | 596 | 849 |
| 減価償却累計額 | △249 | △340 |
| 賃貸用資産(純額) | 347 | 508 |
| 建設仮勘定 | 28 | 64 |
| 有形固定資産合計 | 2,425 | 2,509 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|
| 無形固定資産 | | |
| 電話加入権 | 11 | 11 |
| 製造販売権 | 113 | 91 |
| ソフトウェア | 194 | 111 |
| ソフトウェア仮勘定 | — | 314 |
| 無形固定資産合計 | 320 | 529 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 6,612 | 5,527 |
| 関係会社株式 | 4,863 | 5,045 |
| 従業員に対する長期貸付金 | 9 | 6 |
| 固定化営業債権 | 12 | 76 |
| 長期前払費用 | 0 | 2 |
| 差入保証金 | 581 | 581 |
| 前払年金費用 | 831 | 798 |
| 繰延税金資産 | — | 192 |
| その他 | 219 | 209 |
| 貸倒引当金 | △143 | △208 |
| 投資その他の資産合計 | 12,987 | 12,231 |
| 固定資産合計 | 15,733 | 15,270 |
| 資産合計 | 91,755 | 90,514 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 38,118 | 32,262 |
| 短期借入金 | 6,400 | 6,400 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 453 | 395 |
| 未払費用 | 525 | 417 |
| 未払法人税等 | 935 | 972 |
| 前受金 | 9,251 | 12,731 |
| 預り金 | 228 | 115 |
| 賞与引当金 | 540 | 687 |
| 役員賞与引当金 | 112 | 93 |
| 受注損失引当金 | 13 | 28 |
| アフターサービス引当金 | 492 | 667 |
| その他 | 183 | 212 |
| 流動負債合計 | 57,254 | 54,983 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 470 | 75 |
| 繰延税金負債 | 94 | — |
| その他 | 214 | 189 |
| 固定負債合計 | 779 | 265 |
| 負債合計 | 58,034 | 55,248 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 5,105 | 5,105 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 3,786 | 3,786 |
| その他資本剰余金 | — | 2 |
| 資本剰余金合計 | 3,786 | 3,788 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 970 | 970 |
| その他利益剰余金 | | |
| 建物圧縮積立金 | 26 | 25 |
| 別途積立金 | 4,442 | 4,442 |
| 繰越利益剰余金 | 18,336 | 20,516 |
| 利益剰余金合計 | 23,776 | 25,954 |
| 自己株式 | △974 | △890 |
| 株主資本合計 | 31,693 | 33,957 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,961 | 1,315 |
| 繰延ヘッジ損益 | △78 | △86 |
| 評価・換算差額等合計 | 1,883 | 1,229 |
| 新株予約権 | 144 | 78 |
| 純資産合計 | 33,721 | 35,265 |
| 負債純資産合計 | 91,755 | 90,514 |

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 134,647 | 135,899 |
| 売上原価 | | |
| 商品期首たな卸高 | 10,018 | 10,282 |
| 当期商品仕入高 | 120,859 | 120,338 |
| 合計 | 130,878 | 130,620 |
| 商品期末たな卸高 | 10,282 | 9,233 |
| 商品売上原価 | 120,595 | 121,387 |
| 売上原価合計 | 120,595 | 121,387 |
| 売上総利益 | 14,051 | 14,511 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 役員報酬 | 287 | 256 |
| 給料 | 2,729 | 2,921 |
| 賞与 | 1,219 | 1,121 |
| 賞与引当金繰入額 | 540 | 687 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 112 | 93 |
| 退職給付費用 | 286 | 308 |
| 福利厚生費 | 940 | 943 |
| 旅費 | 632 | 622 |
| 通信費 | 90 | 96 |
| 事務用消耗品費 | 8 | 10 |
| 図書印刷費 | 23 | 24 |
| 賃借料 | 753 | 797 |
| 交際費 | 245 | 225 |
| 広告宣伝費 | 135 | 139 |
| 保険料 | 45 | 38 |
| 租税公課 | 27 | 24 |
| 事業税及び事業所税額 | 174 | 181 |
| 減価償却費 | 271 | 268 |
| 水道光熱費 | 14 | 14 |
| 調査費 | 10 | 11 |
| 自動車費 | 123 | 126 |
| 雑費 | 751 | 814 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 9,421 | 9,729 |
| 営業利益 | 4,630 | 4,782 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 7 | 7 |
| 有価証券利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 288 | 330 |
| 仕入割引 | 241 | 183 |
| 受取手数料 | 32 | 30 |
| 貸倒引当金戻入額 | 27 | 22 |
| その他 | 12 | 15 |
| 営業外収益合計 | 609 | 590 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 26 | 29 |
| 売上割引 | 6 | 2 |
| 支払手数料 | 55 | 60 |
| コミットメントフィー | 10 | 8 |
| 為替差損 | 20 | 21 |
| 和解金 | 45 | — |
| 支払補償費 | 28 | 20 |
| その他 | 33 | 9 |
| 営業外費用合計 | 228 | 152 |
| 経常利益 | 5,011 | 5,219 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 0 | 72 |
| 関係会社株式売却益 | 3 | — |
| その他 | 26 | 9 |
| 特別利益合計 | 29 | 81 |
| 特別損失 | | |
| 減損損失 | 900 | — |
| 投資有価証券売却損 | — | 39 |
| 投資有価証券評価損 | 465 | 258 |
| その他 | 1 | 22 |
| 特別損失合計 | 1,367 | 319 |
| 税引前当期純利益 | 3,674 | 4,981 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,358 | 1,666 |
| 法人税等調整額 | △173 | △36 |
| 法人税等合計 | 1,184 | 1,629 |
| 当期純利益 | 2,489 | 3,352 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | |
|-------------------------|-------|-------|----------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 |
| 当期首残高 | 5,105 | 3,786 | — | 3,786 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | |
| 建物圧縮積立金の取崩 | | | | |
| 当期純利益 | | | | |
| 自己株式の取得 | | | | |
| 自己株式の処分 | | | — | |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — |
| 当期末残高 | 5,105 | 3,786 | — | 3,786 |

| | 株主資本 | | | | | 自己株式 |
|-------------------------|-------|----------|-------|---------|---------|------|
| | 利益準備金 | 利益剰余金 | | | 利益剰余金合計 | |
| | | その他利益剰余金 | | | | |
| | | 建物圧縮積立金 | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 970 | 28 | 4,442 | 17,124 | 22,565 | △968 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △1,278 | △1,278 | |
| 建物圧縮積立金の取崩 | | △1 | | 1 | | |
| 当期純利益 | | | | 2,489 | 2,489 | |
| 自己株式の取得 | | | | | | △5 |
| 自己株式の処分 | | | | 0 | 0 | 0 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | △1 | — | 1,212 | 1,211 | △5 |
| 当期末残高 | 970 | 26 | 4,442 | 18,336 | 23,776 | △974 |

| | 株主資本 | 評価・換算差額等 | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-------------------------|--------|------------------|---------|----------------|-------|--------|
| | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 当期首残高 | 30,488 | 2,423 | 15 | 2,438 | 104 | 33,030 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | △1,278 | | | | | △1,278 |
| 建物圧縮積立金の取崩 | — | | | | | — |
| 当期純利益 | 2,489 | | | | | 2,489 |
| 自己株式の取得 | △5 | | | | | △5 |
| 自己株式の処分 | 0 | | | | | 0 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | △461 | △93 | △555 | 40 | △514 |
| 当期変動額合計 | 1,205 | △461 | △93 | △555 | 40 | 690 |
| 当期末残高 | 31,693 | 1,961 | △78 | 1,883 | 144 | 33,721 |

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | |
|-------------------------|-------|-------|----------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 |
| 当期首残高 | 5,105 | 3,786 | — | 3,786 |
| 当期変動額 | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | |
| 建物圧縮積立金の取崩 | | | | |
| 当期純利益 | | | | |
| 自己株式の取得 | | | | |
| 自己株式の処分 | | | 2 | 2 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 2 | 2 |
| 当期末残高 | 5,105 | 3,786 | 2 | 3,788 |

| | 株主資本 | | | | | |
|-------------------------|-------|----------|-------|---------|---------|------|
| | 利益準備金 | 利益剰余金 | | | 利益剰余金合計 | 自己株式 |
| | | その他利益剰余金 | | | | |
| | | 建物圧縮積立金 | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 970 | 26 | 4,442 | 18,336 | 23,776 | △974 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | △1,174 | △1,174 | |
| 建物圧縮積立金の取崩 | | △1 | | 1 | | |
| 当期純利益 | | | | 3,352 | 3,352 | |
| 自己株式の取得 | | | | | | △3 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 87 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | △1 | — | 2,179 | 2,178 | 83 |
| 当期末残高 | 970 | 25 | 4,442 | 20,516 | 25,954 | △890 |

| | 株主資本 | 評価・換算差額等 | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-------------------------|--------|------------------|---------|----------------|-------|--------|
| | 株主資本合計 | その他有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 当期首残高 | 31,693 | 1,961 | △78 | 1,883 | 144 | 33,721 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | △1,174 | | | | | △1,174 |
| 建物圧縮積立金の取崩 | — | | | | | — |
| 当期純利益 | 3,352 | | | | | 3,352 |
| 自己株式の取得 | △3 | | | | | △3 |
| 自己株式の処分 | 89 | | | | | 89 |
| 株主資本以外の項目の 当期変動額(純額) | | △645 | △8 | △654 | △65 | △719 |
| 当期変動額合計 | 2,264 | △645 | △8 | △654 | △65 | 1,544 |
| 当期末残高 | 33,957 | 1,315 | △86 | 1,229 | 78 | 35,265 |

5. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

(1) 業種別受注高

| 業種別 | 期別 前事業年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日 (百万円) | 構成比 (%) | 当事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日 (百万円) | 構成比 (%) | 対前年比 増減 (百万円) | 増減率 (%) |
|---------------------------|---|------------|---|------------|---------------------|------------|
| エネルギー開發生産・ガス石油精製・化学関係 | 18,356 | 11.8 | 24,655 | 17.7 | 6,299 | 34.3 |
| エンジニアリング・建設関係 | 11,562 | 7.4 | 5,297 | 3.8 | △6,265 | △54.2 |
| 電子・情報通信・電機・精密・光学・音響・楽器関係 | 54,934 | 35.3 | 45,376 | 32.5 | △9,557 | △17.4 |
| プラスチック・ゴム・セラミックス・ガラス・繊維関係 | 16,749 | 10.8 | 11,240 | 8.1 | △5,508 | △32.9 |
| 紙・パルプ・紙工関係 | 1,748 | 1.1 | 2,261 | 1.6 | 512 | 29.3 |
| 自動車・鉄鋼・金属・造船・重機関係 | 22,478 | 14.5 | 25,222 | 18.1 | 2,744 | 12.2 |
| 薬品・食品・化粧品・油脂関係 | 6,651 | 4.3 | 6,432 | 4.6 | △219 | △3.3 |
| その他 | 23,006 | 14.8 | 18,993 | 13.6 | △4,012 | △17.4 |
| 計 | 155,488 | 100.0 | 139,481 | 100.0 | △16,007 | △10.3 |

注 本表の区分は納入先業種によっております。

(2) 業種別売上高

| 業種別 | 期別 前事業年度 自 2018年4月1日 至 2019年3月31日 (百万円) | 構成比 (%) | 当事業年度 自 2019年4月1日 至 2020年3月31日 (百万円) | 構成比 (%) | 対前年比 増減 (百万円) | 増減率 (%) |
|---------------------------|---|------------|---|------------|---------------------|------------|
| エネルギー開發生産・ガス石油精製・化学関係 | 13,199 | 9.8 | 17,124 | 12.6 | 3,924 | 29.7 |
| エンジニアリング・建設関係 | 5,719 | 4.2 | 9,945 | 7.3 | 4,226 | 73.9 |
| 電子・情報通信・電機・精密・光学・音響・楽器関係 | 50,853 | 37.8 | 47,216 | 34.7 | △3,636 | △7.2 |
| プラスチック・ゴム・セラミックス・ガラス・繊維関係 | 17,224 | 12.8 | 13,663 | 10.1 | △3,561 | △20.7 |
| 紙・パルプ・紙工関係 | 1,968 | 1.5 | 1,823 | 1.3 | △144 | △7.4 |
| 自動車・鉄鋼・金属・造船・重機関係 | 20,886 | 15.5 | 20,679 | 15.2 | △206 | △1.0 |
| 薬品・食品・化粧品・油脂関係 | 5,821 | 4.3 | 6,322 | 4.7 | 501 | 8.6 |
| その他 | 18,974 | 14.1 | 19,122 | 14.1 | 148 | 0.8 |
| 計 | 134,647 | 100.0 | 135,899 | 100.0 | 1,251 | 0.9 |

注 1 本表の区分は納入先業種によっております。

2 売上高には下記の輸出高が含まれております。

前事業年度 56,134百万円 当事業年度 53,473百万円

(2) 役員の変動

役員の変動については、2020年4月24日開示の「役員人事に関するお知らせ」をご参照ください。